

オレンジブック 2021 年版 第 1 刷 ④衛生 訂正表

2020 年 4 月 27 日現在

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

ページ	箇所	訂正前	訂正後
732	問 17 問題 選択肢 1	COD 値は、測定法の違いによって異なる。	操作 A でアジ化ナトリウムを加えるのは、試料水中の亜硝酸イオンと溶存酸素との反応を促進させるためである。
	問 17 問題 選択肢 2	過マンガン酸は、ニクロム酸より酸化力が強い。	操作 A によって生じた沈殿は、亜マンガン酸である。
	問 17 問題 選択肢 3	ニクロム酸法では、還流による加熱操作が必要である。	操作 A を行った後、上清中の DO は、この操作の原理上、ゼロとなる。
	問 17 問題 選択肢 4	アルカリ性過マンガン酸法では、Cl ⁻ の妨害を防ぐために AgNO ₃ を用いる。	操作 B により沈殿が消失し、溶液が黄色になるのは、硫酸酸性下で KI が還元されるためである。
	問 17 問題 選択肢 5	酸性高温過マンガン酸法は、工場排水試験の JIS 法に用いられている。	操作 C における滴定の終末点の前後で溶液の色は無色から青色へ変化する。